

平成26年10月～12月期平均及び平成26年平均 労働力調査都道府県別結果（モデル推計値）の概要（広島県）

平成27年2月27日
統 計 課

※ 総務省統計局は、平成18年度から、労働力調査の都道府県別結果（モデル推計値）を公表しています。
この概要は、平成27年2月27日付けの公表を受け、広島県の結果についてとりまとめたものです。

[完全失業者・完全失業率]

- ・ 広島県の平成26年10月～12月期平均の完全失業率（労働力人口に占める完全失業者の割合）は2.9%と前年同期（3.1%）に比べ0.2ポイントの低下（図1参照）。都道府県別では高い方から26番目。
また、平成26年平均の完全失業率は3.1%と、前年（3.5%）に比べ0.4ポイントの低下。
- ・ 広島県の平成26年10月～12月期平均の完全失業者数は4万1千人と、前年同期（4万4千人）に比べ3千人（6.8%）の減少（図2参照）。
また、平成26年平均の完全失業者数は4万4千人と、前年（5万人）に比べ6千人（12%）の減少。

[就業者]

- ・ 広島県の平成26年10月～12月期平均の就業者数は138万8千人と、前年同期（138万4千人）に比べ4千人（0.3%）の増加（図3参照）。
また、平成26年平均の就業者数は138万人と、前年（138万2千人）に比べ2千人（0.1%）の減少。

